

茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2025.2 NO.667



茨城景観百選

筑波山梅林 (つくば市)

筑波山梅まつり

令和7年2月8日(土)～3月9日(日)

筑波山梅林は、2月から3月にかけて約1000本の梅が花を咲かせ、一年で最も美しい姿を見せてくれる。梅林最上部の「展望あずまや」からは、眼下に梅の花と筑波山麓の田園風景や研究学園都市の街並み、好天日には東京スカイツリーや富士山を見渡せ、訪れた人々の目を楽しませてくれる。

CONTENTS

- 令和7年新春賀詞交歓会を開催
- 12支部長が新年の抱負
- 舗装部会が賀詞交歓会
- 常総支部が防疫活動に尽力

「選ばれる産業」へ飛躍を

茨建協など3団体 令和7年新春賀詞交歓会を開催

本会（石津健光会長）など県内の建設関係3団体は1月9日、令和7年の新春賀詞交歓会を水戸市の水戸京成ホテルで開催しました。多くの来賓と会員企業の代表が出席。業界の働き方改革などを進め大きな飛躍の年とすることを決意しました。

賀詞交歓会は本会、茨城県建設技術管理センター、茨城県建設業協同組合が主催。来賓として大井川和彦県知事や本県選出国會議員、県議會議員、県幹部職員、県内建設関連各団体の代表などを招きました。



石津会長

主催者あいさつで石津会長は、昨年末に逝去された足立敏之参議院議員の冥福を祈念。

そして、地域建設業を取り巻く厳しい経営環境、自然災害への対応、昨年末に発生した八千代町の鳥インフルエンザに常総支部が対応していることを紹介。「社会資本の整備や維持管理のみならず、即座に災害対応を担う『地域の守り手』という地域建設業の役割が増大している」と、防疫作業に尽力している関係者に感謝の意を表しました。

さらに「担い手の確保が喫緊の課題」と指摘。「地域の安全・安心を守るという社会的使命を果たしつつ、永続する業界となるためには、適正な利潤を確保し、将来にわたる経営基盤を強化することが不可欠である」と強調。

「公共事業を円滑に執行しながら、担い手の確保・育成、働き方改革を着実に推進し、DXへの対応などを進めていかなければならない。若者に魅力ある産業となるよう、新4K（給料が良く、



業界全体の飛躍を誓い合った賀詞交歓会



本年の飛躍を誓い乾杯しました

休暇が取れ、希望が持てる、カッコいい)の実現への取り組みを進め、若者に『選ばれる』業界としていかなければならない」と呼び掛けました。

また「本会では、防災・減災、国土強靱化のための対策に全力で協力するとともに、県が進めている『活があり、県民が日本一幸せな県』の実現へ、社会資本の整備や県民の安心・安全をしっかりと支えてまいりたい」とあいさつしました。

来賓からは、大井川知事、額賀福志郎衆議院議長など本県選出国會議員、県議會議員などが祝辞を披露。さらに多くの来賓が紹介されました。

その後、高橋靖水戸市長の発声で乾杯。本年の飛躍を誓い合いました。

本会の飛躍に期待の声 来賓から祝辞



大井川和彦・茨城県知事

本県は企業立地が進み、県民所得が高くなっている。災害対策、国土強靱化への取り組みをさらに進めていきたい。地域の建設業が地域社会を支えている。担い手の確保にも共に取り組んでいく。



西野一・茨城県議会議長

時代に的確に対応し、未来を見据えた県づくりを力強く推進していくことが重要。本県の飛躍と発展のためには、地元からの厚い信頼と優れた技術力を備えた地域建設業の力が不可欠である。



額賀福志郎・衆議院議員

現場の声を聞かせていただいて、行政の中で生かしてまいりたい。国家と古里の発展のためインフラ整備が求められている。皆さん方も、夢を持って頑張ってください。



梶山弘志・衆議院議員

皆さまは、地域の防災・減災の担い手として、インフラ整備の中心的な存在としてご尽力いただいている。感謝申し上げます。安全で事故のない一年にしてください。



永岡桂子・衆議院議員

鳥インフルエンザの防疫活動、災害発生時のご対応に、心から感謝申し上げます。皆さまのお仕事は県民になくてはならないもの。皆さまの今年の無事故を祈念申し上げます。



田所嘉徳・衆議院議員

建設業は、夢のある、素晴らしい仕事。持続的に経営していくには、計画的な投資が必要となる。素晴らしいインフラ整備にご尽力いただきたい。



国光文乃・衆議院議員

茨城の躍進のために働くことをお誓いしたい。インフラ整備も形にしていきたい。県南地域は躍動している。皆さんの力になるよう頑張っていく。



加藤明良・参議院議員

経済の好循環が大切になる。建設業界の課題解決のために、国からも支援ができるようにしていく。皆さまのますますのご活躍を祈念申し上げます。



佐藤信秋・参議院議員

設計労務単価の引き上げをしていく。品確法の運用指針も浸透させる。国土強靱化も、しっかりと計画を作っていく。ご協力をお願いしたい。



自民党参議院比例区・見坂茂範支部長

国土交通省時代も、石津会長はじめ茨城の皆さまには大変にお世話になった。佐藤信秋議員がされてきたことを引き継ぎ、建設産業のために働く。



海野透・自由民主党県支部連合会会長

物価高騰、人材難、働き方改革などでご苦労されていると思う。建設業で働いて良かったと言ってもらえるように、頑張ってください。

12支部長が今年の抱負

団結して飛躍の年に

水戸支部

田口恵一郎 支部長



厳しい経営環境の中、さまざまな課題が山積している。今年も皆さんの力を結集し、一致団結して、まい進してまいりたい。

潮来支部

松崎里志 支部長



皆さんのおかげで昨年も支部の運営ができた。今年も若手の雇用促進など、さまざまな課題に、一つ一つ取り組んでまいりたい。

太田支部

梅原基弘 支部長



永続する企業となるため、適正な利益の確保と経営基盤の強化に努める。本年度も有益な情報や有用な事業を展開してまいりたい。

竜ヶ崎支部

細谷武史 支部長



人材確保や人件費・資材高騰が大きな課題。経営環境の改善へ、意見交換や情報発信に努めていく。成長、発展の年にしたい。

常陸大宮支部

高野潔 支部長



職場環境改善、人手不足への対応としてICT施工、ASPなどに各会員が努力している。支部の研修会にも参加していただきたい。

土浦支部

小林伸行 支部長



後継者や技能労働者の不足、物価高騰などの課題がある。自然災害や防疫作業などが発生している。地域に貢献できる組織づくりに努力したい。

大子支部

大藤博文 支部長



度重なる自然災害を踏まえ、地域の守り手としてこれまで以上に気を引き締める。公共事業が実質減少傾向にある。危機意識をもって取り組む。

筑西支部

白田唯雄 支部長



ベテランが引退し、技術者の不足が喫緊の課題。人材と確保と育成に取り組む。少しでも事業量が増えるよう、一丸となって努力していきたい。

高萩支部

秋山光伯 支部長



皆で協力し合って頑張っていきたい。今年も事故なく、非常に難しいが、働き方改革として決められた規則には則って頑張っていく。

常総支部

中川原勇 支部長



鳥インフルエンザの防疫活動に感謝申し上げます。週休2日制や時間外労働の規制に対応しながら、ICT技術などを有効に活用していきたい。

鉾田支部

羽生義隆 支部長



担い手の確保・育成へ、働き方改革や生産性の向上、イメージアップに取り組んでいく。地域貢献活動を通し、建設業の重要性を訴えていく。

境支部

新井孝 支部長



災害時にいち早く駆け付けるのが使命。そのためには働き方改革が必要。適正な工期設定、賃金確保、週休2日、ICT活用などを進めていく。

地域発展に貢献を

舗装部会が賀詞交歓会

本会の舗装部会（秋山光伯部会長）は1月10日、茨城県アスファルト合材協会（石津健光会長）と合同で令和7年賀詞交歓会を水戸ドライブインひたちの里で開催。本年の飛躍を誓い合いました。



秋山部会長

秋山部会長は「道路の整備が本県の発展につながっている。経済発展を支えている仕事をしていることに誇りをもっていきたい。本県が益々発展していくために、道路の整備に取り組んでまいりたい。働き方改革にも取り組む。事故無く、良い年になることを祈念申し上げる」とあいさつ。

石津会長は「若い人が入ってくるよう適正な利潤を得て、地域の活性化に貢献してまいりたい。また、価格転嫁が進めば人材の確保など波及効果は大きい。しっかりと取り組んでいく。意見を交換しながら対応していきたい。皆さんと共に地域に貢献してまいりたい」と決意を示しました。

現場代理人の能力向上へ

スキルアップ講習会



本会と茨城県土木施工管理技士会は1月27日、建設業スキルアップ講習会「一流の現場代理人に必要な能力と伸ばし方」を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。参加した約80人は、会社に利益をもたらす現場代理人の考え方や業務への取り組み方について学びました。

土木施工管理技士会の細谷武史会長は「地域の建設業者が有事の際に『地域の守り手』としての使命を果たしていくには、適正な利潤確保、経営基盤強化を図る必要があり、現場代理人の皆さんが重要である。気付きを得られる機会になれば」と、充実した講習に期待を寄せました。

八千代町の鳥インフルエンザ

常総支部が埋却作業に尽力

常総支部（中川原勇支部長）は、八千代町で昨年末に発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫作業（埋却作業）に協力しました。1月17日までに、延べ240人が埋却などの作業に尽力。「地域の安全・安心の守り手」という本会の社会的使命を果たしていただきました。

防疫活動は、茨城県と締結している「特定家畜伝染病発生時の防疫業務に関する協定書」に基づき、県からの要請によって実施。

防疫活動について石津健光会長は「作業に携



わった常総支部の皆さまには、最大限の感謝を申し上げます。今後も『地域の安全・安心を守る』という使命を果たしてまいりたい」としています。

4月から盛土規制法が適用されます 一定規模で届出必要

盛土規制法が本年4月1日から運用となります。茨城県は同日から水戸市を除く全域を規制区域に指定し、土石の一時的な堆積を含め、高さや土地面積が一定規模以上の盛土等の行為について、許可・届出の対象となります。

4月1日以前に着工している工事でも届出の対象で、4月22日までに届出を行う必要があります。届出は各市町村に行い、市町村から所管の県民センター建築指導課または県央建築指導室に提出されます。

水戸市については中核市であるため、独自で規制区域を指定。令和8年度の指定を予定しています。

茨城県では、YouTubeに盛土規制法の説明会の動画を配信しています。「茨城県建築指導課」のチャンネルで視聴できます。

盛土規制法の概要

【すき間のない規制】

■都道府県知事等が、盛土等により人家等に被害を及ぼしうる区域を規制区域として指定。土石の一時的な堆積も含め、規制区域内で行う盛土等を許可の対象等

■基礎調査が完了し、県内（水戸市を除く）全域を規制区域に指定予定

【盛土等の安全性の確保】

■許可基準に沿った安全対策を確認するため、①施工状況の定期報告②中間検査③完了検査—を実施

【責任の所在の明確化】

■土地所有者のほか、管理者、占有者が安全な状態に維持する責務を有することを明確化

■土地所有者等だけでなく、施工者、運搬者などの原因行為者にも是正措置等を命令が可能等

【実効性のある罰則の措置】

■無許可行為や命令違反等に対する罰則について、条例より高い水準に強化等

関東地方整備局

4月から発注標準金額見直し

関東地方整備局は4月から、発注標準金額を見直します。急激な資機材価格の上昇などを反映し、現行の金額を1.14倍引き上げます。新たな金額は次の通りです。

【一般土木、建築工事】

- ◆A級 = 8億2000万円以上
- ◆B級 = 3億4000万円以上8億2000万円未満
- ◆C級 = 7000万円以上3億4000万円未満
- ◆D級 = 7000万円未満

【アスファルト舗装】

- ◆A級 = 1億4000万円以上
- ◆B級 = 6000万円以上1億4000万円未満
- ◆C級 = 6000万円未満

【造園】

- ◆A級 = 3000万円以上
- ◆B級 = 3000万円未満

【電気設備・暖冷房衛生設備】

- ◆A級 = 2億3000万円以上
- ◆B級 = 6000万円以上2億3000万円未満
- ◆C級 = 6000万円未満

県土木部

特定建設業許可など下限値引き上げ

茨城県土木部は2月1日から、特定建設業許可および監理技術者の配置が必要となる下請代金額の下限値を引き上げました。また、主任技術者、監理技術者の専任を要する請負代金額の下限値も変更しました。

県土木部 建設業法施行令の改正に伴う取り扱い (2月1日から)

項目	現行	改正後
特定建設業許可・監理技術者配置 (令第2条関係)	4500万円	5000万円
(建築一式工事の場合)	7000万円	8000万円
技術者等の専任配置 (令第27条関係)	4000万円	4500万円
(建築一式工事の場合)	8000万円	9000万円

建設業労働災害防止協会茨城県支部 **令和7年度4月～6月講習会開催予定表**

月	日	曜日	講習名	会場	備考	
4	3	4	木 金	足場作業主任者	茨城県建設技術研修センター	
	7	8	月 火	玉掛け	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	9		水			
	10		木	小型車両系建設機械	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	11		金			
	14	15	月 火	玉掛け	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技)
	16		水			
	17	18	木 金	建築物石綿含有建材調査者（一般）	茨城県建設技術研修センター	
22		火	刈払機取扱作業者	建荷協研修センター		
23	24	水 木	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	茨城県建設技術研修センター		
25		金				
5	12	13	月 火	足場作業主任者	鹿嶋市商工会館	
	19	20	月 火			
	21		水	高所作業車の運転	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	28		水	振動工具取り扱い業務	茨城県建設業協会境支部会館	
30		金	施工管理者等の足場点検実務者研修	茨城県建設業協会境支部会館		
6	3	4	火 水	型枠作業主任者	建荷協研修センター	
	5	6	木 金	石綿作業主任者	茨城県建設技術研修センター	
	12	13	木 金	職長・安全衛生責任者能力教育	鹿嶋市商工会館	
	18	19	水 木	高所作業車の運転	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技) (実技)
	20		金			
	23	24	月 火	足場作業主任者	筑西支部会館	
	25	26	水 木	高所作業車の運転	石毛建設会館	(学科) (実技) (実技)
	27		金			
30	7月1日	月 火	木造作業主任者	茨城県建設技術研修センター		

筑西支部 活動報告 **県筑西土木と安全衛生講習会**



筑西支部（白田唯雄支部長）は昨年12月23日、茨城県筑西土木事務所（寺田明弘所長）と令和6年度第2回安全衛生講習会を開催。事故事例や安全施工などを学びました。白田支部長は「現場では安全作業をお願いしたい」とあいさつしました。

竜ヶ崎支部 活動報告 **Webex活用へ説明会**



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は1月22日、茨城県竜ヶ崎工事事務所（井上和則所長）のWebex説明会に参加。新機能の知識を習得しました。細谷支部長は「初期対応の時間短縮に向け、機能改善を実施した。活用を」と呼び掛けました。

常総支部
活動報告

長年の献血協力で 金色有功章



中川原支部長（左）が金色有功章を受け取りました

常総支部（中川原勇支部長）は2月4日、茨城県赤十字血液センターより、日本赤十字社金色有功章の表彰を常総市役所本庁舎にて受けました。金色有功章は、連続して20年以上、献血活動を行った団体に贈呈されるものです。

常総支部は、令和6年度で21回目の献血活動を行っています。

会員の動向

〈代表者変更〉

▽水戸支部
（株）中野土建 中野 知恵子 → 中野 健一

〈住所変更〉

▽竜ヶ崎支部
令和建設（株） 〒302-0110
守谷市百合ヶ丘1-2401-1 →
〒302-0110
守谷市百合ヶ丘1-2391-1

浅野物産（株）（土浦支部）が 県女性リーダー登用先進企業表彰

浅野物産（株）（土浦支部）は、茨城県による令和6年度の「女性リーダー登用先進企業表彰」を受賞しました。短時間正社員制度・フレックスタイム制の導入により、正社員の柔軟な働き方に先進的に取り組んでいることが評価されました。表彰式は2月14日にザ・ヒロサワ・シティ会館（水戸市）で開催された「女性活躍・働き方応援シンポジウム」で行われました。



年度末労働災害防止ポスター

（上坂樹里さん）



知ってほしい、より安心の制度

法定外労災 補償制度 建設共済保険

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル **0120 - 913 - 931**

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー